

## 第60回関東大学女子バスケットボール選手権大会 取材・撮影要項

### (一社)関東大学女子バスケットボール連盟

(一社)関東大学女子バスケットボール連盟は、「(一財)全日本大学バスケットボール連盟 情報セキュリティポリシー」及び「(一社)関東大学女子バスケットボール連盟 危機管理に関するガイドライン」に則り、『第60回関東大学女子バスケットボール選手権大会』における取材・撮影活動に関して、下記に定めます。

本要項はこれまでの本連盟の対応を明文化したものであり、スポーツ報道を目的とした取材・撮影を阻害するものではありません。これまで通り、報道に携わる関係各社の記者、カメラマン、関係者の方に対して、バスケットボール競技における資料、そして取材・撮影の機会と場所を可能な限り提供し、快適に取材業務を遂行していただくための計画、準備、援助を行い、十分な配慮を払います。

しかし、最近インターネット上で、選手の肖像権、パブリシティ権を無視して、商業活動をしているものが散見されています。さらに、盗撮などの悪質な犯罪行為も軽視できなくなってきました。また、個人でブログやホームページを開設し、選手の肖像権や一般観客のプライバシーの侵害による問題や苦情も後を絶ちません。

健全な取材環境の確保のために、本連盟規定の遵守と Accreditation Card (ADカード) および身分証明の着用・明示にご協力くださいますようお願いいたします。

### 記

本連盟「取材・撮影規定」に則り、**本連盟指定の申請書に必要事項を明記の上、提出期限までに(一社)関東大学女子バスケットボール連盟広報部 (kanjyo.kouhou@gmail.com) のメールに提出して申請をすること。**

#### 【申請書 提出期限】

取材・撮影希望日の1週間前まで【時間厳守】

- 必要事項に不備・不足がある場合には、申請書の再提出をお願いしたり、取材をお断りしたりすることがあります。また、取材・撮影内容の確認、取材・撮影者の人数調整をお願いすることがある旨、予めご了承ください。
- 大会当日は、御名刺を大会会場入口の受付に提示して入場し、**報道受付にてADカードを受け取り常時確認しやすい場所に身に付けてください。**取材終了後にはADカードを必ず返却してください。
- 原則として事前申請のないメディアには当日申請を許可しませんが、何らかの理由により、所定の申請ができなかった方で、新聞などニュースメディアの関係者であることが確認された場合に限り、例外的に現場で許可を与えることがあります。

何かご不明な点がございましたら、(一社)関東大学女子バスケットボール連盟 広報部までご連絡ください。

## (一社)関東大学女子バスケットボール連盟 取材・撮影規定

1. 「スポーツ報道」を目的とした取材・撮影についてのみ、受け付けます。それ以外の目的での取材や撮影には、一切応じません。

※ただし、チーム関係者（部員・保護者等）のスカウティングを目的とした撮影や記念撮影については、この限りではありません。部員がスカウティングを行う場合は、報道受付にてスカウティング申請を行い、Accreditation card(ADカード)を受け取り首から提げて撮影を行ってください。保護者等は所属大学に撮影申請を行い、当日、報道受付にてADカードを受け取り首から提げて撮影を行ってください。

### 【報道関係者】

2. 取材申請ができるのは、次の方です。
  - ・運動記者クラブに所属する記者
  - ・ニュース番組、スポーツ専門誌の社員
  - ・雑誌、週刊誌の発行元の社員または専属の記者
  - ・本連盟加盟大学に所属する「大学スポーツ新聞」や「大学WEB」に記事を掲載する目的の記者
3. 撮影申請ができるのは、次の方です。
  - ・運動記者クラブに所属する記者および写真記者協会に所属するカメラマン
  - ・ニュース番組、スポーツ専門誌の社員または専属のカメラマン
  - ・本連盟加盟大学に所属する「大学スポーツ新聞」や「大学WEB」の写真に掲載する目的で撮影するカメラマン
  - ・出場するチームが当該試合より事前に本連盟に申請書を提出し、撮影委託関係者として本連盟が受理したカメラマン（尚、当該校以外の試合を会場のフロアレベルで撮影する事はできない）
  - ・本連盟の広報活動・プログラム作成等のために本連盟が依頼したカメラマン
4. インターネットメディア（携帯サイトを含む）単体での取材・撮影申請は、原則として受け付けません。
5. 大会期間中、監督や選手へのインタビュー・取材を行う際は、インタビューエリア（MIXゾーン）にて行っていただきます。原則マスクの着用、ソーシャルディスタンスをとって行ってください。インタビューの際に不正行為がみられた場合はインタビューを中止させていただきますので、学生役員の指示に従っていただくようお願いいたします。
6. 立入禁止場所・土足禁止の遵守など、会場の利用規則に従って行動してください。
7. 取材・撮影エリアを遵守し、学生役員の指示に従ってください。観客席など、取材・撮影エリア以外での取材・撮影は原則として禁止しています。また、観客の視野を妨げる位置での取材・撮影はできません。
8. 撮影の際は、試合進行の妨げにならないよう、コート・選手との距離を保つよう注意し、審判員・学生役員の指示に従ってください。フラッシュを用いた撮影は禁止します。
9. 公序良俗に反する内容の撮影を行っている（または、そう疑われる行動をとっている）際は、撮影の中断を要求します。再度の注意に従わない場合は、会場から退出していただきます。その際、入場料の返還には応じられません。
10. 既に撮影した映像の提示を求める場合があります。その中に明らかに「スポーツ報道」目的以外の映像がある場合は、その場で映像の削除を要求したり、フィルム（メディア）を本連盟で預かり内容確認後、対応を協議させていただいたりすることがあります。
11. 取材結果や映像等を、申請書に記載した媒体以外に掲載しないでください。報道以外の目的や個人のホームページ、ブログ等に二次利用しないようお願いいたします。2次利用が発覚した場合、直ちに削除を求めます。

12. 取材・撮影の際、ボールあるいは選手との接触など、不慮の事故が発生した場合は、怪我に対する応急処置は行いますが、カメラの破損などの物品損害についての補償には、選手・チーム・本連盟のいずれも応じられません。
13. 本連盟が不相当と判断した行為に対しては、その都度学生役員の指示に従ってください。
14. 上記の規則に従わない方は取材・撮影許可を取り消し、今後の本連盟主催大会での取材・撮影をお断りする場合があります旨、予めご承知おきください。

**【チーム関係者(部員)】**

- ・当日、大会本部にて申請を行い、写真・動画撮影を行うようお願いいたします。
- ・当該チームの試合の際、各チーム1名のみチーム広報としてフロアレベルでの写真撮影が可能となります。
- ・当該試合以外の写真撮影が発覚した場合は撮影をお断りする場合があります。
- ・会場内では、ADカードを常時確認しやすい場所に身に付け、撮影終了後は返却してください。
- ・スカウティングを目的とした撮影は、本連盟の指定する『スカウティングエリア』内で行い、1コートにつき2人までとします。
- ・試合進行を妨げたり他の方の迷惑となるような、撮影およびその他の行為は禁止します。

**【チーム関係者(保護者等)】**

- ・チーム経由で撮影申請を行い、写真・動画撮影を行うようお願いいたします。  
※高画素カメラ及びビデオカメラでの撮影が可能です。
- ・来場日前日までにチーム経由での申請(Google フォーム)を行ってください。
- ・会場内では、報道受付にてADカードを受け取り、常時確認しやすい場所に身に付け、撮影活動を行ってください。
- ・来場日前日までにチーム経由での申請を行ってください。
- ・スマートフォンでの写真撮影、15秒以内の動画撮影に申請は必要ありません。
- ・フラッシュを用いた撮影は禁止します。
- ・試合進行を妨げたり他の方の迷惑となるような、撮影およびその他の行為は禁止します。